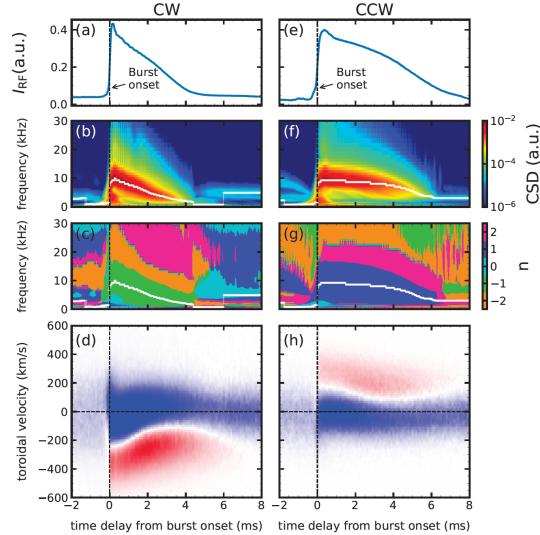


# プラズマ・核融合学会誌

## 第102巻第1号

2026年1月

卷頭言解説	2026年の年頭にあたり ..... Burst Intensification by Singularity Emitting Radiation in Laser Plasma	花田磨砂也 PIROZHKOVAlexander S., ESIRKEPOV Timur Zh., PIKUZ Tatiana A., SAGISAKA Akito, OGURA Koichi, KOGA James K., BIERWAGE Andreas, KIRIYAMA Hiromitsu, NAMBA Shinichi, BULANOV Sergei V. and KANDO Masaki	1
Plasma and Fusion Research 掲載論文アブストラクト インフォメーション	ITER だより (115) 御礼、LHD 実験の完遂をご一報いたします 【会議報告】78th Annual Gaseous Electronics Conference (GEC2025) 16th International Symposium on Fusion Nuclear Technology 第67回アメリカ物理学会プラズマ物理分科会 (APS-DPP 2025) 年会	26 27	
本会記事	第42回プラズマ・核融合学会年会報告：運営委員会・現地実行委員会・各領域からの報告／シンポジウム／男女共同参画委員会／インフォーマルミーティング／ポストデッドライン講演／若手学会発表賞選考結果報告／第9回プラズマフォトイラストコンテスト結果報告／正会員のみなさまへのお知らせ：満65歳以上の正会員への特典／【こちら編集委員会です】発表！2025年上半期の学会誌（1～6月号）で最も多くダウンロードされた記事はこちら！／学会賞候補者の募集について	36	
編集後記			



### 表紙の絵

大型ヘリカル装置 LHD において、高エネルギー粒子が駆動する MHD バーストの伝搬と、ランダウ減衰に伴う速度空間分布の歪みを同時に観測しました。磁場方向を時計回り（左列）から反時計回り（右列）へ反転させると、MHD バーストの伝搬方向が、トロイダルモード数の時間発展（c, g）に示すように逆転しました。これに伴い、ランダウ減衰に対応する共鳴速度も同様に反転することを、高速荷電交換分光による速度分布の歪み計測（d, h）から明らかにしました。

(Yuichi KAWACHI *et al.*, Plasma and Fusion Research, Vol. 20, 1202053 (2025) <https://www.jspf.or.jp/>)

【複写をされる方へ】本学会は、本誌掲載著作物の複写に関する権利を一般社団法人学術著作権協会に委託しています。本誌に掲載された著作物の複写をご希望の方は、(社)学術著作権協会より許諾を受けてください。但し、企業等法人による社内利用目的複写については、当該企業等法人が公益社団法人日本複製権センター（(社)学術著作権協会が社内利用目的複写に関する権利を再委託している団体）と包括複写許諾契約を締結している場合にあっては、その必要はありません（社外頒布用の複写については許諾が必要です）。

権利委託先：一般社団法人学術著作権協会 〒107-0052 東京都港区赤坂9-6-41乃木坂ビル2F

複写以外の許諾（著作物の引用、転載、翻訳等）に関しては、(社)学術著作権協会に委託しておりません。直接当学会へお問い合わせください。